

改善箇所説明図

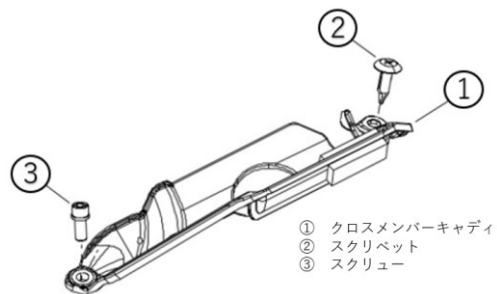


リアショックアジャスターマウントブラケット



注：  は、措置する部品を示す。

対策部品



改善後



不具合箇所

リアショックアジャスターのマウントブラケットにおいて、強度検討が不十分なため、エンジン高回転時の車両振動により、当該ブラケットが共振し亀裂が発生することがある。そのため、亀裂が進展して破断し、リアショックアジャスターが脱落しリアタイヤと接触することで、リアタイヤのトレッド面が削れ、タイヤ空気圧が低下し、走行中にバランスが取れなくなり転倒するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、リアショックアジャスターにクロスメンバーキャディを追加する。
なお、リアショックアジャスターのブラケットを点検し、損傷があれば新品に交換する。

識別

改善実施済車には、車台番号打刻 2 桁目の下に白色ペイントを塗布する。